



# たけのこくん



**2024年9月号**  
**No. 490**  
発行・羽曳野市立図書館

羽曳野市立図書館ウェブサイトアドレス  
<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/habikino/>  
(所蔵資料の検索・予約・貸出期間の延長などができます)

## ～9月のおしながき～

本のリサイクル市★2024	1p
今月のおはなし会・特集テーマ	2p
イベントのお知らせ	2～3p
よんでみませんか？	4p
リクエストお待たせ情報	4p
あたらしくはいった本	5～8p

図書館公式SNS(X旧ツイッター・インスタグラム)では、イベントや開館情報、日々の図書館での出来事や新刊案内など、図書館の最新情報を毎日お届けしています。皆様のフォローお待ちしております。

X旧Twitter(ツイッター) ID @habitosh  
Instagram(インスタグラム) ID habitosh

## 本のリサイクル市



# 2024

今年は中央図書館で実施します！

参加方法は・・・9月1日からリサイクル市までの期間中に中央図書館で本などを借りるだけ！3点貸し出すごとに招待券を1枚お渡しします。招待券1枚で本など1点と交換できます。

※リサイクル市は古本交換市ではありませんので、不要な本を持ってこられても招待券はお渡しできません。あらかじめご了承ください。

## 今月の館内整理日

### 9月25日(水)

市内の図書館は全館休館します。図書返却はブックポストをご利用ください。

羽曳野市立中央図書館

# 本のリサイクル市

# 2024

10月6日(日) 11:00～16:00  
場所：LICはびきの1階 アトリウム

- ★招待券1枚で本やCDが1点もらえます
- ★持ち帰りの袋はご持参ください
- ★招待券は当日限り有効です
- ※入場制限をする場合があります

必ず招待券を持ってきてね！

配布日 9月1日(日)～  
10月6日(日)15時まで

配布場所 中央図書館で3点借りるごとに  
招待券1枚お渡しします

# 9月の図書館行事

おはなし会			特集テーマ
中央	7日(土) 21日(土)	11:00~	【一般】認知症について考えてみる
	8日(日) 22日(日)	14:00~	【児童】9(く)いしんぼう
	21日(土)	15:00~	【特集1】認知症について考えてみる
陵南の森	1日(日) 8日(日) 28日(土)	11:00~	【特集2】おじいちゃん・おばあちゃんの本
	21日(土)	15:00~	【特集3】気になる手にとる本のPOP
	15日(日) (小さい子向き)	11:00~	【一般】風変わりな探偵たち
	15日(日) (少し長いおはなしを聞ける子向き)	11:30~	~かわった設定のミステリーあつめました~ 【児童】お月さまのほん
東部	11日(水)	10:30~	ほんとうにあったおはなし
古市	定例のおはなし会はありません		【一般】読む、ごはん 【児童】ほんのなかは、どんな「あき」?
羽曳が丘	14日(土) 28日(土)	11:00~	動物大集合
丹比	28日(土)	10:30~	何か始めませんか?

図書館ウェブサイトから、各特集コーナーにどんな本を集めているか見ることができます。トップページの「特集・おすすめ」からご覧ください。ここに掲載していない「ゲリラ特集」もたまに出てきますよ。

今月の  
特集紹介

## 特別展示・里親制度を知ろう

展示期間 9月1日~29日  
展示場所 中央図書館

「高鷲学園with里親」から提供していただいた、里親制度に関する本やパンフレットなどを展示します。(このコーナーの本は館内でご覧ください)

## 気になる・手に取る 本のPOP

ただいま河原城中学校の皆さんが作成した「本のPOP」を市内の図書館で巡回展示しています。今年、河原城中の地元・丹比図書館で巡回をスタートしました！今月は中央図書館で展示します。

今後の巡回スケジュール

10月・陵南の森 11月・東部 12月・羽曳が丘  
(毎月最終水曜日ごろに展示を入れ替えます)

## 「認知症について考えてみる」

### 9月は認知症月間 9月21日は認知症の日/ 世界アルツハイマーデー

展示場所 中央図書館

羽曳野市役所・地域包括支援課との共同企画として、認知症に関する図書などの展示、ブックリストの作成と配布を行います。

展示コーナーの装飾品作成には、認知症カフェに参加されている高齢者の皆さんにもご協力いただきました。

誰にとっても他人ごとではない認知症についての理解をより深めるために、ぜひこの企画をご活用ください。



主催 羽曳野市立図書館・朗読ボランティアグループ「はびきの」



この講座では、目の不自由な方のための録音図書作りの基礎を、6回にわたって学習します。朗読ボランティアに関心のある方のご参加をお待ちしています。

9月12日～12月12日の第2・4木曜日  
(9月26日を除く) 午前10時～正午

(9/12・10/10・10/24・11/14・11/28・12/12)

※全6回の講座です(なるべく全回受講してください)

場所:羽曳野市立中央図書館 会議室

講師:朗読ボランティアグループ「はびきの」の皆さん

定員:10人

申し込み 7月23日(火) 午前10時より 中央図書館に来館・電話

または図書館ウェブサイト(LoGoフォーム)から受付

お問い合わせ・・・羽曳野市立中央図書館(072-950-5501)

9月14日まで!

本を借りて

ガチャを回そう!

期間:8月6日(火)～9月14日(土)

場所:ブックステーションはびきのコロセラム

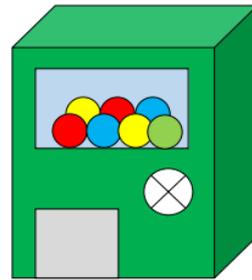
曜日:火曜日・木曜日・土曜日

時間:13:30～16:30

本を借りると、ガチャを一回まわせるよ

何が入っているかはお楽しみ☆

たくさん本を借りて、ガチャで遊んでね!



問い合わせ  
陵南の森図書館  
072-952-2750

朗読ボランティア入門講座の申し込みは  
中央図書館に来館・電話のほか  
専用フォームからも受け付けします! →



## シニアのための おはなし会

日時 令和6年10月10日(木)  
午後3時10分～

※ラジオ体操終了後

場所 陵南の森 歴史資料室

(陵南の森総合センター内)

演目 『赤馬伝説』

『山の上の火』

『足折れつばめ』

入場無料 どなたでもご参加いただけます!

この機会に、資料室をご見学ください!!

主催:おはなしの森  
協力:羽曳野市立陵南の森図書館  
問い合わせ:羽曳野市立陵南の森図書館  
072-952-2750

好評につき  
今秋も  
やります!  
シニアのための  
おはなし会

もち3ん、  
シニアでなくても  
参加できます!

歴史資料室の  
展示品も  
お楽しみ  
(だていね)。

## わくわくドキドキ★ムービーシアター

お申し込みは中央図書館または  
下の二次元コード(LoGoフォーム)からどうぞ!



図書館で映画を楽しもう  
わくわくドキドキ★ムービーシアター

9/15(日)

# グランパ・ウォーズ

おじいちゃんと僕の宣戦布告



申し込み受付期間 8/21(水)～9/14(土)

対象

羽曳野市立図書館の  
利用カードをお持ちの方

申し込み方法①

LoGoフォーム  
申込受付期間の開始日  
9:00～  
申込受付期間の最終日  
23:59まで



申し込み方法②

来館または電話  
072-950-5501(中央図書館)  
火～金 10:00～20:00  
土・日・祝 10:00～18:00  
※毎月1曜日休館・最終水曜日休館

# リクエストお待たせ情報

2024年8月21日現在



このリストは、羽曳野市の全ての図書館で現在お待ちいただいている人数の合計です。非常に人気のある本の場合、お申し込みされてから順番が回ってくるまでに数ヶ月以上かかることがあります。予約されるときは、あらかじめご承知おきください。

順位	書名	著者	出版社	待ち人数
1	成瀬は天下を取りに行く	宮島 未奈	新潮社	133
2	成瀬は信じた道进行く	宮島 未奈	新潮社	77
3	クスノキの女神	東野 圭吾	実業之日本社	75
4	定食屋「雑」	原田 ひ香	双葉社	74
5	ブラック・ショーマンと覚醒する女たち	東野 圭吾	光文社	58
6	ツミデミック	一穂 ミチ	光文社	57
7	変な家 2	雨穴	飛鳥新社	51
8	書いてはいけない	森永 卓郎	三五館シンシャ	48
9	キレイはこれで作れます	MEGUMI	ダイヤモンド社	42
10	星を編む	凧良 ゆう	講談社	41
	存在のすべてを	塩田 武士	朝日新聞出版	41
12	人間標本	湊 かなえ	KADOKAWA	39
	俺たちの箱根駅伝 上・下	池井戸 潤	文藝春秋	39
14	きみのお金は誰のため	田内 学	東洋経済新報社	38
	科学がつきとめた「運のいい人」	中野 信子	サンマーク出版	38
16	風に立つ	柚月 裕子	中央公論新社	35
	spring	恩田 陸	筑摩書房	35
18	あいにくあんたのためじゃない	柚木 麻子	新潮社	34

## ★リクエストカードを出される方へお願い★

※雑誌・CD・コミックスなどは含みません。

電話連絡をご希望の方は、図書館の開館時間中に連絡のつく番号を書いてください。

連絡が取れない場合、順番が遅くなったり、予約キャンセルとさせていただくことがあります。

## よんでみませんか？

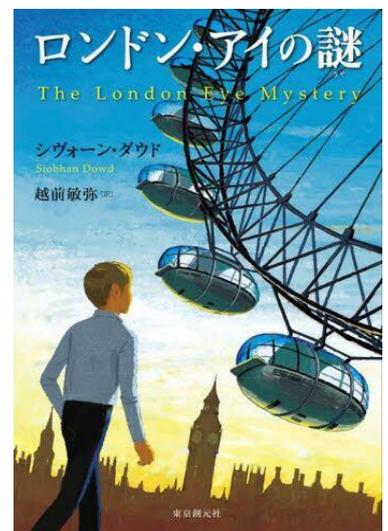
### 『ロンドン・アイの謎』

シヴォーン・ダウド 越前敏弥／訳 船津真琴／装画 東京創元社

12歳のテッドは、みんなよりもずっと深く考えたり、違った見方をしたりできるけれど、ひとの気持ちや行動を理解できないことがある。彼の脳は、ほかの人とはちがう仕組みで動いている。

あるとき、テッドは姉のカットやいとこのサリムと一緒に巨大な観覧車ロンドン・アイに乗ることになったが、チケットを買うのに30分、乗るのに30分かかる混雑だった。そんな時、知らない人が近づいてきて、ただでチケットを1枚くれると言った。テッドもカットもロンドン・アイに乗ったことがあるので、サリムだけがそのチケットで乗ることになった。テッドはカットと一緒に、サリムが手を振りながらカプセルに乗り込むのを見送った。しかし、そのカプセルが下に着いたとき、降りて来た乗客の中にサリムがいなかった。テッドとカットは二人で見えていたし、カプセルを降りた人数は乗った時と同じ21人だったのに。サリムは一体どこへ行ってしまったのか？

家族がパニックになる中、テッドはいくつもの仮説を立てて、行動的なカットと共にサリムの行方を必死に探していく。（12才以上向き）



子ども文庫とは、自宅や集会所などで開かれている、私設の小さな子ども図書館のことで。このコーナーでは、市内の子ども文庫からのお知らせ、羽曳野市子ども文庫連絡会の皆さんによるおすすめの本などを毎月掲載しています。これまでに取り上げた本は、中央図書館にて展示・貸出ししています。